

# 2

# 日本地理

## 出題パターン

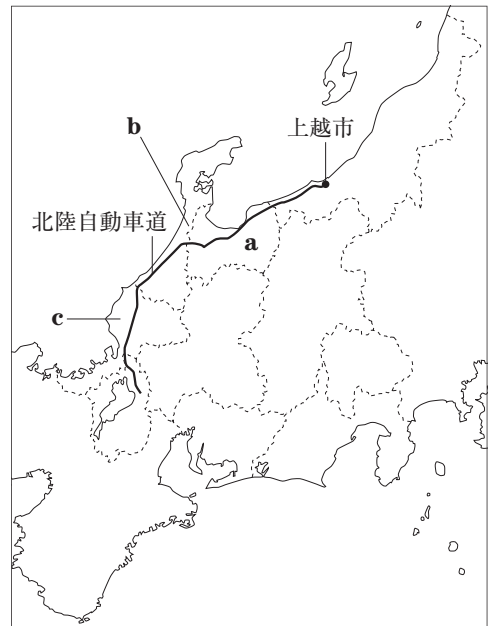
Sさんは、家族と一緒にテレビで天気予報をみていました。次は、そのときのSさんと家族との会話です。これを読み、地図をみて、問いに答えなさい。

- 妹：天気予報で、気象予報士が「東海」の天気とか「北陸」の天気といっているけれど、なぜ中部地方の天気といわないの。
- 祖父：中部地方は範囲が広く地形が複雑なこともあって、天気や気候は地域によってさまざまなんだよ。だから、いくつかに分けて示したほうがわかりやすいんだ。
- Sさん：中学校では、中部地方のあたりを「北陸」と「中央高地」と「東海」の三つに区別することもあると教わったよ。
- 祖父：区別のしかたは一つではなくて、目的に応じて使い分けられているんだよ。
- 妹：「北陸自動車道」という高速道路の名前はニュースで聞いたことがあるよ。「北陸」とは、どんなところなの。
- 祖父：地図帳をもってきてごらん。「東海」や「中央高地」とよばれる地域と比べながらみていくとわかりやすいよ。

問 新潟県上越市から、北陸自動車道を通して滋賀県にある琵琶湖に行きます。その際、地図中のa～cの三つの県を通過します。a～cの県名の組み合わせとして正しいものを、次のア～オの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- |   |   |     |   |     |   |     |
|---|---|-----|---|-----|---|-----|
| ア | a | 石川県 | b | 富山県 | c | 福井県 |
| イ | a | 富山県 | b | 福井県 | c | 石川県 |
| ウ | a | 福井県 | b | 石川県 | c | 富山県 |
| エ | a | 石川県 | b | 富山県 | c | 岐阜県 |
| オ | a | 富山県 | b | 石川県 | c | 福井県 |

地図



## ポイント

最初に会話文や地図などが提示され、その内容に関して地図や表、グラフを用いた出題が多い。各都道府県の位置、気候の特色、産業、おもな農産物と工業製品について、よく整理しておく必要がある。教科書に出てくる統計資料には必ず目を通しておきたい。

解答のしかたは、単純な選択問題ではなく、上の出題例のように複数の答えの組み合わせを答える形式がみられる。また、地図やグラフなどの資料から読みとれる事象について、まとまった文で説明させる問題も出題される。

# 練習問題

1 Kさんは、中国・四国地方から中部地方までを学習したあと、次の地図や表などを作成しました。地図や表などを見て、問1～問4に答えなさい。

地図

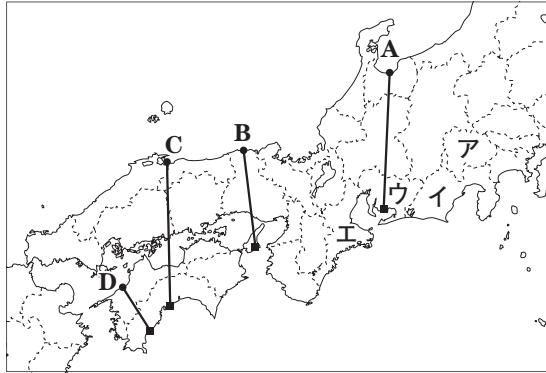
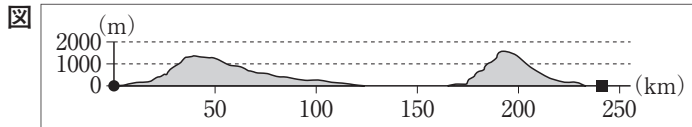


表 おもな都市の1月と7月の平均気温と平均降水量

項目 県	都市 (観測地)	気温(℃)		降水量(mm)	
		1月	7月	1月	7月
新潟県	上越	2.4	24.6	<b>b</b>	211
福井県	福井	3.0	25.6	285	233
静岡県	静岡	6.7	25.7	<b>c</b>	278
<b>a</b> 県	名古屋	4.5	26.4	48	204
岡山県	岡山	4.9	27.2	34	161

(理科年表 平成27年から作成)



問1 上の図は、地図中のA～Dのいずれかの断面図を模式的に示したものです。図にあてはまるものを、地図中のA～Dの中から一つ選び、その記号を書きなさい。 [ ]

問2 上の表は、おもな都市の1月と7月の平均気温と平均降水量を示したものです。表中のa県にあてはまる県を地図中のA～Eの中から一つ選び、その記号を書きなさい。また、その県名を書きなさい。

記号[ ] 県名[ ]

問3 表中のb, cにあてはまる数値の組み合わせとして正しいものを、次のA～Eの中から一つ選び、その記号を書きなさい。また、それを選んだ理由について述べた下の文中のX～Zにあてはまる語を書きなさい。

A b 52 c 75 E b 52 c 312

ウ b 419 c 75 E b 419 c 312

[ ]

X側の気候は、冬は大陸からふく北西のYの影響を受けるため、Z側の気候に比べて、降水量が多くなるから。

X [ ]

Y [ ]

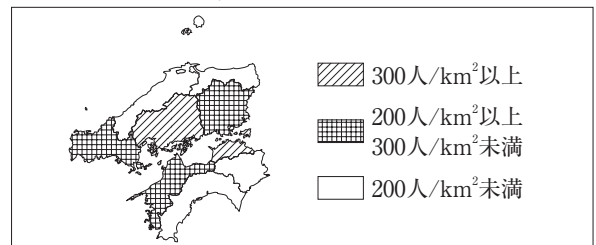
Z [ ]

問4 右の資料は、中国・四国地方の県別の人口密度と第一次産業就業者数の割合を示したものです。資料から読みとれる、県別の人口密度と第一次産業就業者数の割合の関係を説明しなさい。

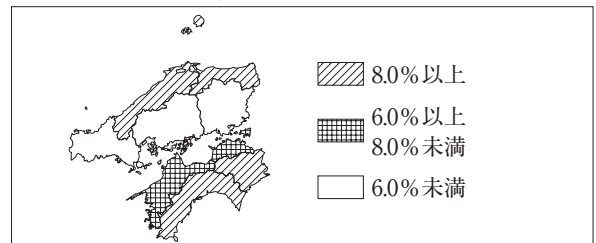
[ ]

資料

中国・四国地方の県別の人口密度



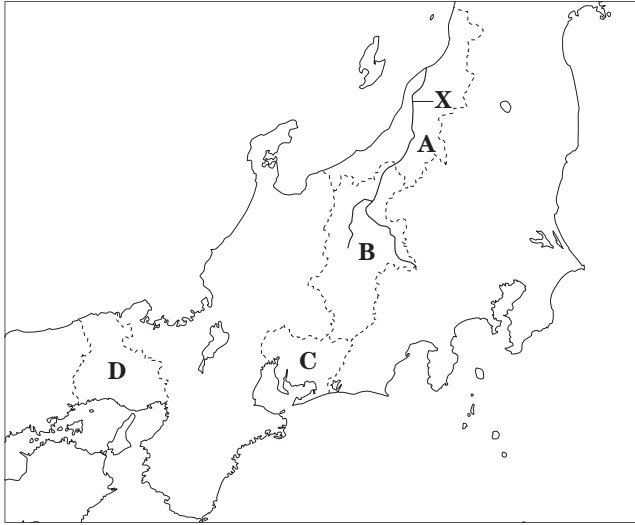
中国・四国地方の県別の第一次産業就業者数の割合



(データでみる県勢2015年版から作成)

2 次の地図をみて、問1～問3に答えなさい。

地図



問1 日本の川について、次の(1)と(2)に答えなさい。

(1) 地図中のXで示した川の名を書きなさい。

[ ]

(2) 上の資料1は、世界と日本の河川を比べた模式図です。資料1について述べた次の文中の

[ Y ] と [ Z ] にあてはまる語を書きなさい。 Y [ ]

Z [ ]

日本の川は外国の川に比べて、長さが [ Y ] , 流れが [ Z ] である。

問2 資料2は、地図中のA～D県の工業生産額の総額と割合を示しています。B県とC県にあてはまるグラフの組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア B-I C-III イ B-I C-IV

ウ B-II C-III エ B-II C-IV

[ ]

問3 資料3は、地図中のA～D県の畜産、野菜、果実、米の生産額を示しています。資料3から読みとれることとして正しいものを、次のア～オの中からすべて選び、その記号を書きなさい。

ア 4県の中で、C県は畜産と野菜の生産額は最も多いが、米の生産額は4県の中で最も少ない。

イ 畜産の生産額が最も多いC県の生産額は、畜産の生産額が2番目に多い県の生産額の2倍以上ある。

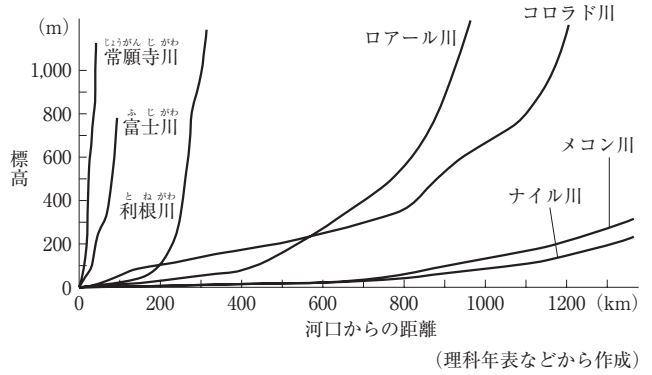
ウ 4県の中で、A県は米の生産額は最も多いが、他の三つの生産額はすべて4県の中で最も少ない。

エ 果実の生産額が最も多いB県の生産額は、他の3県の果実の生産額の合計より多い。

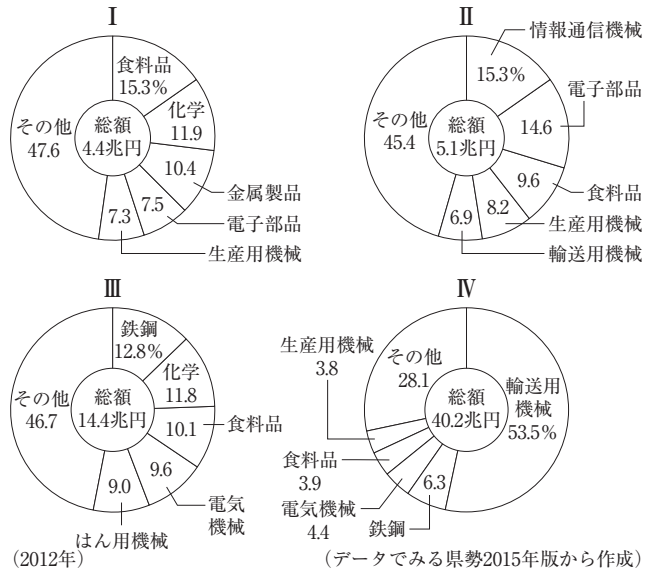
オ 畜産、野菜、果実、米の生産額の合計が最も多いのはD県である。

[ ]

資料1



資料2



資料3

